

2015年9月20日

旭化成、イスラエルの医療機器会社を買収 製品力強化へ

旭化成は、グループ会社である ZOLL Medical Corporation(ゾール)が、鬱血性心不全の初期兆候に対するモニタリング製品の技術開発を行うイスラエルの医療機器メーカー、Kyma(キーマ) Medical Technologies, Ltd.を買収すると発表した。

Kyma 社は、高周波を用いて肺水分量の変化を検知・モニタリングできる技術を独自開発している企業。Kyma 社が開発した製品は、肺水分量を直接測定することで信頼性の高い心疾患早期検知を可能にするもので、不完全にしか検知できない間接測定法に代わる競争力の高い製品となっている。

今回の買収により ZOLL 社は、心停止・鬱血性心不全などのリスクを抱える患者の初期兆候を把握する技術を取り込む。両社はシナジー効果により、技術の向上と販売網の拡大を図る考え。

以上